

# 地域と協働し、今日も丹後は活動しています。

## たんと新観光戦略プログラム

### リフレッシュエリア丹後の推進

丹後広域振興局では、健康を求める時代のもとで、温泉、海、森林等の地域資源を活用して、丹後全体を人々の健康・癒しのエリアとしてのイメージ形成を行うことを目的に、管内の観光、福祉・医療等関係機関と連携し、「リフレッシュエリア丹後推進事業」に取り組んでいます。



丹後の地域特性を見つめ直し、健康と癒しの地域づくりに向けて、皆さんとともに考えるフォーラムを開催しました。フォーラムでは、学識者や旅館経営者など5名でのパネルディスカッションを実施し、地元での取組や他地域での事例などが報告されました。

△10月30日に開催したフォーラム「健康と癒しの地域づくりに向けて」

企画総務部企画振興室 ☎0772-62-4300



### 「天橋立リフレッシュプラン」がスタート

天橋立の宿泊施設と医療機関、クアハウス岩滝が連携し、旅館・ホテルでの癒しのメニューに医療機関での健康チェック、クアハウスでの入浴・運動指導がセットになった宿泊プランが誕生しました。プランは、「リフレッシュエリア丹後推進事業」のモデル事業として実施したもので、12月22日までの平日限定のお試しプランとして、旅館・ホテルでは、宿泊料金やサービスなど、通常より少しお得な特典をご用意しています。詳しくは、丹後広域振興局ホームページ <http://www.pref.kyoto.jp/tango> をご覧ください。



△クアハウス岩滝での運動指導  
△病院での問診

### 丹後の健康食コンテストを実施

丹後広域観光キャンペーン協議会では、平成18年3月に策定した「丹後地域観光振興プラン」に基づき『私のふるさと丹後 発見!』一うみ・さと・やまの癒しと健康のふるさと観光一をコンセプトに丹後の持つ資源を活かした戦略的な取組を進めています。その一環として「丹後の健康食コンテスト」を実施しました。



料理の部 最優秀賞  
デザート部 最優秀賞  
地鶏の菜草煮込み  
古代米を使ったプリン

丹後広域観光キャンペーン協議会事務局 (商工観光室内) ☎0772-62-4304

## たんと交流・定住促進プログラム

### 都市住民が農のある暮らしを満喫 こんな丹後に住みたいになりました

「農のある暮らし」を体感するこの事業は、京都府と市町が登録した「農園」と「宿所」を都市住民の方が利用し「期間定住」をしていただきながら、農作業を楽しみ丹後の魅力を満喫してもらおうものです。現在、管内において農園5カ所36区画、宿所4カ所を登録し、5グループ12名の方が「農のある暮らし」を楽しんでいます。近い将来、山・里・海がある丹後に住み「農業をしながら生きていきたい」とか「すばらしい環境の中で子育てをしたい」との声もあり、本格的な定住を目指す方もでてきています。



農林商工部企画調整室 ☎0772-62-4315

## たんと地域産業支援プログラム

### 「日本の技 丹後シルク」展の開催

丹後織物ルネッサンス事業の一環としてワークショップを開催し、産地内機業とコーディネーターとの協働により市場ニーズを取り入れたファッション性の高い商品開発を行うとともに、神戸で「日本の技 丹後シルク」展を開催し新たな丹後ブランドの魅力づくりに取組みました。

織物・機械金属振興センター ☎0772-62-7400



### マクラゲようかんの試作品 丹後旨いもんづくりを支援

丹後地域の豊富な農水産物を材料とした加工食品の開発を支援し、観光業など他の産業への波及等、地域経済の振興を図ることを目的に、事業を公募しました。「丹後旨いもんづくり委員会」において審査した結果、「エチゼンクラゲを使った加工食品」と「サツマイモ、ヤーコンを使ったアルコール飲料と加工食品」の2つのグループについて、支援することが決定しました。現在、この2つの商品開発の支援を実施しています。



農林商工部商工観光室 ☎0772-62-4304

### 水戸谷峠ロードパークで農産物を直売

与謝野町の農産物直売グループ「さみどり会」が府内で初めて、国道312号水戸谷峠のロードパーク(府有財産)を活用して、朝市第2店舗を開設しました。普及センターは地元や関係機関との調整を図り、今回の開催に結びつけました。12月まで日曜に開催しています。

#### グループの方のお話



「まんだ始めたばかりでお客さんは少ないけど、これから毎週来るよっていつかかなってお客さんもおんなるで、ちょっとづつ売上も増えらるうて。」  
「年末にかけては、毎週開店するつもりなので、カニを食べに来られたお客さんが帰りに寄ってくれるかな、と思っています。また12月には、お正月用の野菜や小豆、お餅やしめ縄なんかも用意したいと思っています。」

丹後農業改良普及センター ☎0772-62-4308

## たんと基盤整備・環境先進プログラム

### 地域課題に取り組むNPOとの協働の推進

丹後地域が抱える様々な課題を自らの手で解決していこうとするNPOやボランティア団体のみなさんからの企画事業を公募。採択された4団体のNPOと行政との協働事業を実施しています。

企画総務部企画振興室 ☎0772-62-4300



△世屋の笹葺き屋根再生活動  
△琴引浜の清掃作業

### 安心・安全の災害に強いまちづくり

平成18年7月の梅雨前線に伴う豪雨により、間人地区での大規模な土砂崩壊や国道178号伊根町浦入の大規模な道路決壊等の被害が発生しました。間人地区においては、11月から災害関連緊急地すべり対策事業に着手し、来年出水期までには主要施設の工事を終了し、来年度内に工事の完成を予定しています。また、国道178号伊根町浦入については、9月から本復旧工事に着手し、年内の交通開放を目指し被害発生箇所への復旧に向けて取り組んでいます。

▽間人地区土砂崩壊箇所 (11月現在)



△国道178号伊根町浦入道路決壊箇所 (11月現在)

丹後土木事務所 ☎0772-22-2143

### 地域の連携強化を図るネットワークの整備の推進

地域や観光地間の連携強化のためネック箇所の解消等を行い、改良の必要性が高く、府民要望の高い国道・主要地方道の改良整備の着実な事業進捗と災害等に強く、歩行者等地域に優しい道路整備を進めていきます。



△府道網野岩滝線等楽寺バイパス 7月21日供用開始



△府道浅茂川下岡線バイパス 11月2日供用開始